

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6年 6月 18日	
名古屋市長 様	
提出者	
住 所 名古屋市熱田区櫻田町16番11号	
氏 名 代表取締役 鈴木貴博	
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 052-621-3138	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	鈴豊精鋼株式会社
事業場の所在地	名古屋市緑区清水山1丁目132番地
計画期間	令和6年 4月 1日～令和7年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	鉄 鋼 業 2 2
② 事業の規模	1 4 5 6 7 7 3 万円
③ 従業員数	183
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	排水処理汚泥→脱水→埋立 同左(その他汚泥)→混練造粒→埋立 同上(脱水汚泥)→脱水→セメント原料(埋立) 金属くず(ショット粉)→櫛分→原料 廃酸→中和→セメント原料(埋立) 廃アルカリ→中和→セメント原料(埋立) 廃プラスチック→焼却・選別・押出成型(埋立) 廃油→再生油 同左→混練(濃縮)→セメント原料(埋立) 木くず→破砕 強酸→中和→セメント原料(埋立)

産業廃棄物処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
(管理体制図)
環境管理責任者
環境管理責任者 ----- I S O 事務局
各部門長
全従業員

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず	廃プラスチック類	その他
	排 出 量	4261.71t	161.69t	28.99t	115.163t
	(これまでに実施した取組) 弊社管理体制にて、廃棄物の削減・分別等に取り組んでいる。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず	廃プラスチック類	その他
	排 出 量	5053.5t	180t	23.8t	83.5t
	(今後実施する予定の取組) 上記の継続実施				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ISO 14001の運用の中で取り組んでいる。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の継続実施

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	排水処理汚泥	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量 した産業廃棄物の量	3729.69t	_____ t
	(これまでに実施した取組) 脱水機の更新 脱水機の適正な維持管理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	排水処理汚泥	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) 脱水機の適正な維持管理の継続		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋処分を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋処分を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	全 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) 廃酸等を自社排水処理施設にて処理 O A機器等のリサイクル R P Fによる廃プラスチック類の燃料化 木くず（パレット等）燃料化 廃酸・廃アルカリのセメント原料化 廃油のセメント原料化		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	全 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

【前年度(令和5年度)実績】

[illegible]

別紙1

【前年度(令和5年度)実績】

	廃棄物の種類	廃プラスチック	廃油	廃油	木くず	強酸	強アルカリ				
	名称(任意の名称を記入してください)	廃プラスチック4	含油排水	廃油スラッジ	廃パレット等	廃硫酸	廃アルカリ				
①	排出量(t)	0.17	47.63	2	0.7	0	0				
②	自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0				
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑤	自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑩	処理委託した全量(t)	0.17	47.63	2	0.7	0	0				
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	0	47.63	0	0.7	0	0				
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	0	2.8578	0	0.7	0	0				
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0				

別紙2

【今年度(令和6年度)計画】

[illegible]

別紙2

【今年度(令和6年度)計画】

	廃棄物の種類	廃プラスチック	廃油	廃油	木くず	強酸	強アルカリ				
	名称(任意の名称を記入してください)	廃プラスチック4	含油排水	廃油スラッジ	廃パレット等	廃硫酸	廃アルカリ				
①	排出量(t)	0.3	25	2	0.5	1	0				
②	自ら再生利用を行う量(t)	0	0	0	0	0	0				
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑤	自ら熱回収を行う量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑩	処理委託する全量(t)	0.3	25	2	0.5	1	0				
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	0	25	0	0.5	1	0				
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	0	1.5	0	0.5	0.03	0				
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0				